

.....

.....

.....

1

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者 A	年齢[27]歳、 勤続年数[1.3]年、 現場経験年数[0.8] 年、 階級[消防士]、 同様の活動 [頻繁]、 任務 [隊員]
○当事者 B	年齢[]歳、 勤続年数[]年、 現場経験年数[]年、 階級[]、 同様の活動 []、 任務 []
○当事者 C	年齢[]歳、 勤続年数[]年、 現場経験年数[]年、 階級[]、 同様の活動 []、 任務 []
その他 (当事者が 4 人以上の場合)	

11. 事例発生経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	Aが	開口部に向かって島田折のホースを延長	
経過 2		途中、金網のフェンスがあったので、 乗り越える為に反対側へホースを投げた。	
経過 3		自分も超える為に、背中に管そうと呼吸器をしょった 状態でフェンスをまたぐ。	
経過 4		気付かない間にフェンスのでっぱり、安全帯のロー プが引っ掛かる。	
経過 5		フェンスを飛び下りようとしが、 引っ掛かった安全帯により一瞬宙吊り状態。	
経過 6		そのまま落ちそうになったが、 金網につかまる。	
経過 7		ゆっくりと下へ降りて、再びホース延長	
経過 8			
経過 9			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】

[illegible]

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

体力、反射神経等身体能力が優れていた。避難・退避がうまくいった。たまたま、負傷事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	はい
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・ 1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・ 活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・ 体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・ 活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・ 活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・ 活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった

・ 体調が悪かった。	いいえ
・ 悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・ 装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・ 装備・資機材の使用方法が誤っていた。	はい
・ 装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・ 必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・ 障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・ 特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・ 狭隘な場所であった。	いいえ
・ 暑かった（寒かった）。	いいえ
・ 野次馬が多かった。	いいえ
・ 現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・ 足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・ 足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・ 活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・ 指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・ 指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

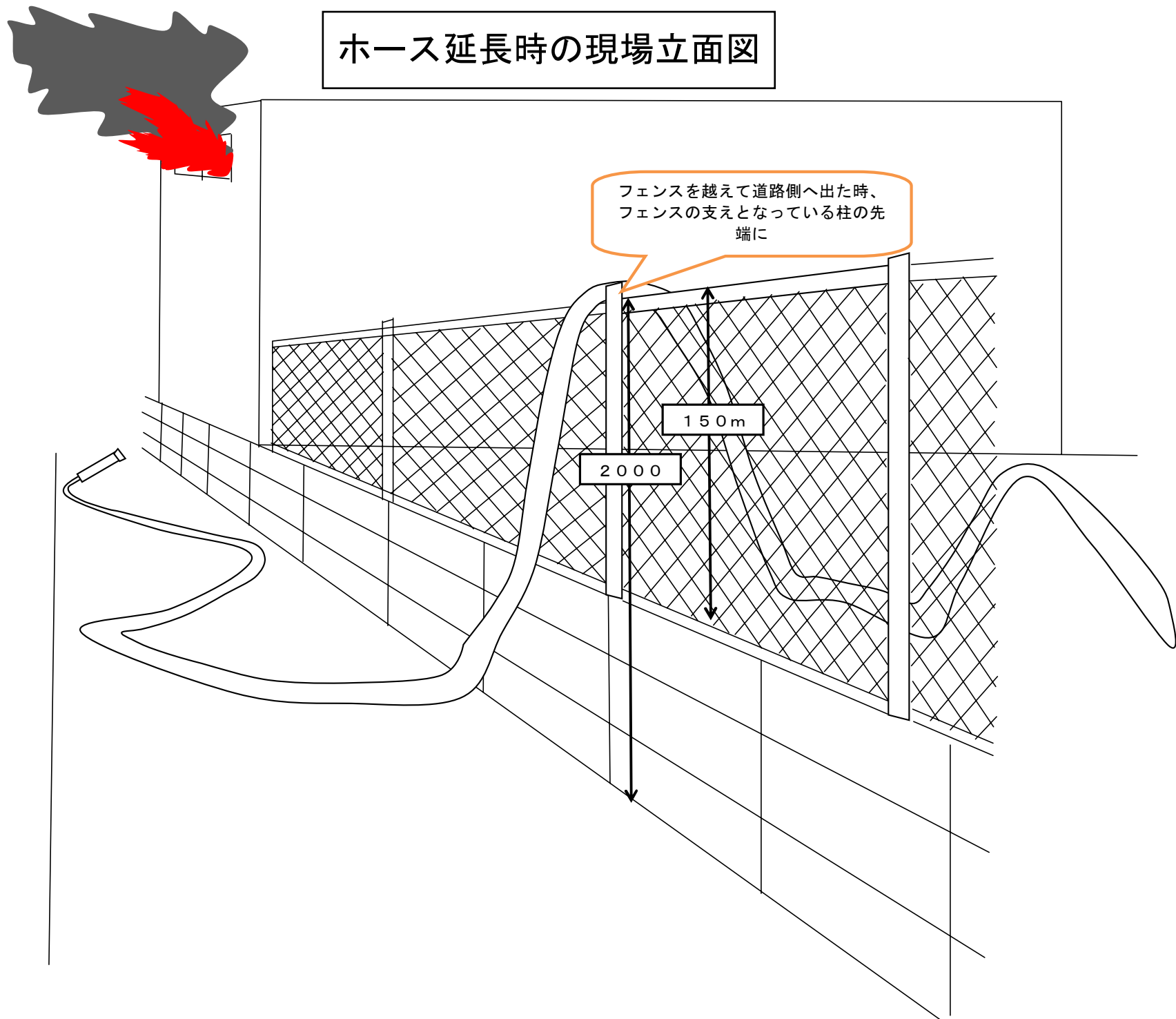
・ 隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・ 隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

いいえ

ホース延長時の現場立面図



(09H0344)

・発生日時 :平成21年5月30日 午後21時頃

経過	現場の状況	隊員A	備考
		隊員／消防士 ・年齢 27 歳 ・勤続 1.3 年 ・現場 0.8 年 ・同様の活動: 頻繁	
出動指令	火災の出動指令		火災への消防出動
出動途上			
現場到着	工場の駐車場と道路を隔てるフェンス	現場到着 金網のフェンスを乗り越える為に反対側へホースを投げた 背中に管そうと呼吸器を背負った状態でフェンスをまたぐ フェンスの突端部に、安全帯のロープが引っ掛かる ↓ 安全帯のロープが引っ掛かったまま飛び下りたため宙吊り状態になる ↓ 墜落しそうになり、金網につかまる ↓ ゆっくりと下りて、再びホース延長を行った	作業に集中しすぎて安全確認等をおろそかにした 安全帯のロープ部分をポケットに入れるなど、適切な余長処理が出来なかった フェンスから下りる時も飛び下りず、慎重に下りるべきだった
活動初期			
活動中期			

◎事故が起きたのはどうしてだと思えるか？ ○直接的な原因：行動の意志決定に問題があった。行動の実行に問題があった。 ・体力、反射神経等身体能力が優れていた。 ・避難・退避がうまくいった。 ・たまたま、負傷事故にならなかった。
◎事故が起きた背後要因 (心理・体調について) ・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。 ・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。 ・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。 ・活動に対する経験が不足していた。 (装備・資機材について) ・装備・資機材の使用 방법이誤っていた。